



林産試ニュース

■ 木工作品コンクール受賞作品をホームページで紹介しています

第20回北海道こども木工作品コンクールには、道内21の小中学校から454点の応募がありました。先頃、審査が行われ、木工工作個人の部「造形的作品部門」、同「実用的作品部門」、木工工作団体の部、レリーフ作品の部それぞれについて受賞作品が選ばれました。これらの力作を林産試験場のホームページで紹介していきますのでご覧ください。



なお、全応募作品による展示会を「木と暮らしの情報館」で行っていますので(10月8日(月)まで)お立ち寄りください。また、各受賞作品の講評などについて本誌11月号に取り上げる予定です。

<http://www.fpri.hro.or.jp/event/grand/mokko/h24mokko.htm>

■ 情報館とコロポックルの休館日が変わります

「木と暮らしの情報館」と「ログハウス木路歩来(コロポックル)」の休館日を、10月13日から、土・日曜日、祝日とします。平日は、これまでどおり開館(9:00～17:00)していますのでご利用ください。

なお、木路歩来は11月から、情報館は12月から冬季休館となります。

■ 道総研フォーラムを開催します

10月24日(水)10:00～16:45、札幌サンプラザホール(北区北24条西5丁目)において道総研フォーラム「森林と住まいを地域でつなぐ」を開催します。道総研の戦略研究「『新たな住まい』と森林循環による持続可能な地域の形成」について中間報告をさせていただくとともに、関連して、外部講師による基調講演・

事例紹介、パネルディスカッションを行います。

参加希望の方には事前の申し込みをお願いしていません(主催の北方建築総合研究所、林業試験場、林産試験場、工業試験場の各機関で受け付け中。10月17日(水)まで)。

<http://www.hri.pref.hokkaido.jp/121024senryaku.html>

■ 「道民森づくりネットワークの集い」が開催されます

10月20日(土)9:30～15:30、道庁赤れんが庁舎周辺において、森づくり運動推進のための「道民森づくりネットワークの集い2012」が開催されます(主催:北海道、事務局:公益社団法人北海道森と緑の会)。

林産試験場は、「森のテント村」で、木工工作のための木っ葉を提供するほか、いろいろな樹種の「木アレイ」を展示して、材の重さや硬さ、色調の違いを体感してもらう予定です。

なお、今年の集いは、支笏湖周辺国有林での育樹祭(20日)、「道民の森」での植樹祭・林業機械展等(21日(日))を合わせた「北海道森づくりフェスタ2012」の一環として行われるものです。

■ 保育所に木製遊具を設置しました

先頃、林産試験場は旭川市立新旭川保育所(大雪通7丁目)に大型木製遊具(表紙写真)を設置しました。

子供たちに元気よく遊んでもらいながら劣化等の経過を観察し、安全性、耐久性、メンテナンス性などを研究するための資料を得てゆく予定です。

■ ものづくり博覧会に参加しました

9月14～16日、旭川地場産業振興センターにおいて、様々な産業分野の製品・技術を結集させた「旭川ものづくり博覧会」が開催されました(旭川市、旭川商工会議所等による実行委員会主催)。

林産試験場は、16日、ものづくり体験のコーナーで、小学生を対象に木工工作「ゆらゆらおちるパラシュート」づくりを実施し、カナヅチなど道具の使い方を指導しました。



林産試だより

2012年10月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成24年10月1日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話0166-75-4233(代)
FAX 0166-75-3621